

数学文系第4問

以下の問いに答えよ。ただし、(1)については、結論のみを書けばよい。

- (1) n を正の整数とし、 3^n を 10 で割った余りを a_n とする。 a_n を求めよ。
 (2) n を正の整数とし、 3^n を 4 で割った余りを b_n とする。 b_n を求めよ。
 (3) 数列 $\{x_n\}$ を次のように定める。

$$x_1 = 1, \quad x_{n+1} = 3^{x_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

x_{10} を 10 で割った余りを求めよ。

$$(1) \quad k = 1, 2, 3, \dots \text{ として, } a_n = \begin{cases} 3 & (n = 4k - 3) \\ 9 & (n = 4k - 2) \\ 7 & (n = 4k - 1) \\ 1 & (n = 4k) \end{cases}$$

(2) $b_1 = 3, b_2 = 1$ である。 k, p を正整数として、 3^{2k-1} を 4 で割った余りが 3、すなわち $3^{2k-1} = 4p - 1$ と仮定すると、 $3^{2k+1} = 36p - 9 = 36p - 8 - 1$ だから 3^{2k+1} を 4 で割った余りも 3 である。同様に、 3^{2k} を 4 で割った余りが 1、すなわち $3^{2k} = 4p - 3$ と仮定すると $3^{2(k+1)} = 36p - 27 = 36p - 24 - 3$ で、 $3^{2(k+1)}$ を 4 で割った余りも 1 である。以上から帰納的に $b_n = \begin{cases} 3 & (n = 2k - 1) \\ 1 & (n = 2k) \end{cases}$

(3) $x_2 = 3$ を 4 で割った余りは 3 である。 k, p を正整数として、 $n \geq 2$ のとき、 x_n を 4 で割った余りが 3 であると仮定し $x_n = 4k - 1$ とおくと、 $x_{n+1} = 4^{x_n} = 3^{4k-1}$ は 3 の奇数乗だから、(2) より、 x_{n+1} を 4 で割った余りは 3 である。以上より帰納的に、 x_2, x_3, \dots を 4 で割った余りはすべて 3 である。 $x_{10} = 3^{x_9}$ において、 x_9 を 4 で割った余りも 3 だから、(1) より x_{10} を 10 で割った余りは **7**

◆コメント◆

サクサクと試して、ライトな帰納法で確認、という解きやすい問題でした。しかし、(3) を (1)(2) と関連づけるところは、慣れていないと苦戦したでしょう。ちなみに x_9 は 3 の累乗ですから、3 の奇数乗であることは明らか…なはずですが、もともと $3^{3^{3^{\dots}}}$ のような数であり、高等学校では見慣れないものなので、明らかと規定していいかどうか、というところから、安全を考え帰納的に示してみました。